

誓 約 書

私は、京都府酒類販売事業者支援金（以下「府支援金」という。）を申請するに当たり、下記の内容について誓約します。

記

- ・府支援金の支給決定後、支給要件に該当しない事実や申請書類の不正その他支給要件を満たさないことが発覚した場合は、府支援金を返還します。
- ・京都府から検査、報告又は是正のための措置の求めがあった場合は、これに応じます。申請内容の不備等が、京都府が指定する期限までに解消されなかったときは、当該申請を取り下げます。
- ・府支援金の申請後、支給前に支給要件を満たしていないことが判明した場合（国から月次支援金の不支給決定が通知された場合を含む。）は、速やかに申請を取り下げます。また、支給後に支給要件を満たしていなかったことが判明した場合も、速やかにその旨を届け出ます。
- ・府支援金の申請書及び提出書類に記載された情報について、府支援金の審査・支給に関する事務に限り、京都府が一部事務委託している事業者と共有されることに同意します。
- ・府支援金の審査に必要な限度で、府支援金の申請書及び提出資料に記載された情報を他の行政機関等に提供されることに同意します。
- ・他の行政機関等が支援金等の支給要件の該当性等を審査するため必要な場合であって、当該審査に必要な限度で、府支援金の申請書及び提出資料に記載された情報を当該他の行政機関等の求めに応じて提供されることに同意します。
- ・京都府に対し、警察機関から刑事訴訟法に基づく捜査関係事項照会があった場合には、申請書及び提出資料に掲載された情報を提供されることに同意します。
- ・府支援金の申請内容を確認するための調査に応じるとともに、府の調査に応じることができるよう、申請書類のほか根拠書類についても適切に保存いたします。
- ・代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等が、京都府暴力団排除条例第2条第4号に規定する暴力団員等又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する者に該当せず、かつ、将来にわたっても該当しません。また、上記の暴力団員等又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する者が、経営に事実上参画していません。

令和 年 月 日

京都府知事 西脇隆俊 様

法人所在地又は個人自宅住所

法人名（法人のみ）

法人代表者職・氏名
又は個人氏名

※法人の代表者又は個人事業者が自署してください（法人の場合は、代表者印の押印でも可）。

◆支援情報に関するお知らせについて（意向確認）

京都府や他の行政機関等から支援情報（補助金等の情報）を送付することを希望しますか。希望される場合は、関係部署から支援情報を周知したい旨の依頼があった際に、支援情報の送付に必要な情報を共有させていただきます。

なお、希望しない場合であっても、本支援金の審査に影響はありません。

希望する（関係部署に対して、支援情報の送付に必要な情報を共有することに同意する）

希望しない